



巨樹を運ぶ・船を造る・海を渡る ～クスノキの分布状況から古代船事情を考える～

講師：久保田 昇三 氏
(元観音寺市教育委員会)

日本書紀に、杉やクスノキが浮寶（船）を造るための船材として記載されています。本講座では、クスノキという木材資源に着目し、現在のクスノキの植生分布から着想を得て、巨樹の運搬、造船、操船技術を駆使し海外まで活動範囲を拡げ軍事・外交に活躍した人々と、国内トップクラスの規模の横穴式石室を三世代にわたり築造された国史跡・大野原古墳群との関係性について考察します。

日 時：令和8年10月17日（土）午後1時30分～午後3時

**場 所：高松市生涯学習センターまなびCAN 2階大研修室
（高松市片原町11-1『むうぶ片原町』ビル内）**

参加費：無料

定 員：先着60名程度、事前申込不要

（※余裕を持たせた空間で御視聴いただくため定員数を変更いたしました。
また、来場者多数の場合は讃岐村塾会員様を優先させていただきます。）

【お問い合わせ先】

高松市歴史資料館友の会 讃岐村塾 事務局
高松市瀬戸内町30番5号 高松市中央卸売市場管理棟2階
TEL:087-861-4520

讃岐村塾 講演会

検索



高松市歴史資料館HP